I·O DATA

② Windows版 セットアップガイド
HDC-EUシリーズ

使えるようにする

1 OSを起動します。

まだ本製品を接続しないでください。

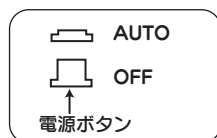
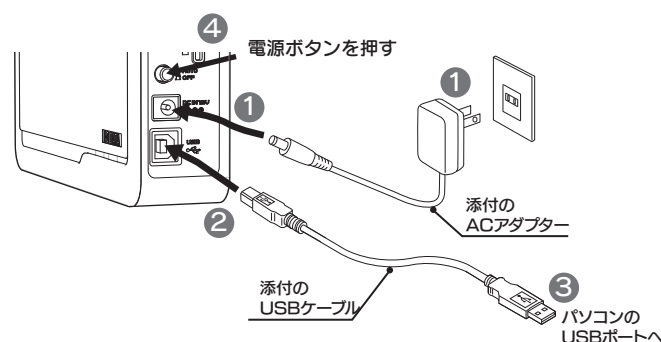
2 パソコンに接続します。

❶ 添付のACアダプターを本製品背面のDC IN端子と電源コンセントに接続します。

❷ USBケーブルを本製品のUSBポートに接続します。

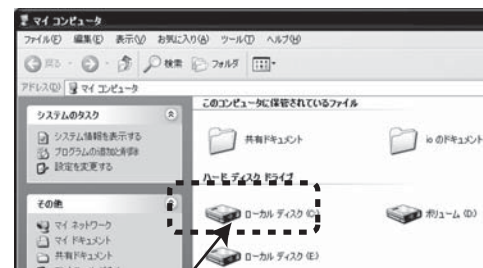
❸ USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。

❹ 本製品の電源ボタン押して[AUTO]にします。
※本製品の電源/アクセスランプが点灯します。

AUTO
OFF
電源ボタン

新しいハードウェア画面が表示されます。しばらくお待ちいただくと、画面は自動的に消えます。

注意 ●コネクタの向きにご注意
コネクタは接続できる向きが決まっています。
接続しにくい時は無理をせずに、コネクタの向きをご確認ください。
誤った向きで無理に接続しようとすると、ケーブルやポートが破損するおそれがあります。

3 確認します。

コンピュータまたは[マイコンピュータ]上にハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。
アイコンが表示されていれば、本製品を使用できます。

※ドライブ文字(ドライブ横のアルファベット表示)は、お使いのパソコンの状況によって異なります。

注意 ●本製品のアイコンがない
■本製品の接続をご確認ください。
■接続するポートを変えてみてください。ハブに接続している場合は、パソコンのポートに直接、接続してみてください。
■[マイコンピュータ]の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。

4 サポートソフトを使用します。

必要に応じてサポートソフトをダウンロードして使用してください。
使用方法については、裏面の【サポートソフトについて】および【画面で見るマニュアルについて】を参照してください。
下記は、「マッハUSB」の設定方法です。

「マッハUSB」を設定する方法

「マッハUSB」は、データを効率的に転送することにより、USB 2.0の実効転送速度を向上します。

❶ 弊社サポートソフトライブラリより「マッハUSB」をダウンロード、解凍します。
ダウンロード・解凍方法は、下記で確認してください。
⇒ http://www.iodata.jp/support/product/hdc-eu/

❷ 解凍した[マッハUSB for HDD.exe]をダブルクリックします。

❸ [マッハUSBを有効にする]→[OK]をクリックします。

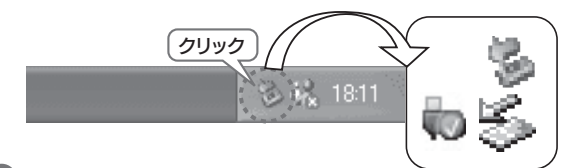
以上で設定は終了です。
ご使用の環境により転送速度が向上しない場合があります。
有効/無効の設定については、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。
※画面で見るマニュアルを見る方法は、裏面の【画面で見るマニュアルについて】を参照してください。

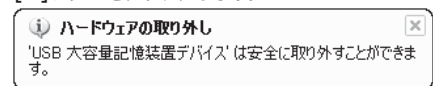
基本操作

【接続する】

本製品はいつでも接続することができます。
手順 2 を参照し、本製品を接続してください。

【取り外す】

❶ タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。

❷ 本製品の表示をクリックします。
本製品の表示をクリックします。
複数の取り外し可能な機器を接続している場合は、ドライブ文字で判断してください。

❸ メッセージを確認し、[×]ボタンまたは[OK]ボタンをクリックします。 ※表示はご利用のOSにより異なります。
●Windows XPで使用している場合
[×]ボタンをクリックします。

●Windows Vista®/2000で使用している場合
[OK]ボタンをクリックします。

❹ 本製品を取り外します。

こんな時には…

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された

使っているソフトウェアをすべて終了してから、本手順を行ってください。
※同じメッセージが表示されたら、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

本製品のフォーマット作業について

本製品はご購入時、フォーマット済み(1パーティション、FAT32)のため、Windowsではそのまま使用することができます。フォーマットを行いたい場合は、画面で見るマニュアルを参照してください。
※画面で見るマニュアルを見る方法は、裏面の【画面で見るマニュアルについて】を参照してください。

●FAT32フォーマットでご使用いただける1ファイルの最大サイズは4GBまでです。
サイズが4GBを越えるファイルを保存する場合は、NTFSでフォーマットする必要があります。

サポートソフトについて　(Windowsのみ対応)

本製品にはサポートソフトCD-ROMは添付しておりません。
本製品用サポートソフトは、下記の【サポートソフトの使用方法】を参照してご利用ください。

ソフトウェア名	特　徴
データシンクソフト「Sync with」	特定のフォルダ同士を同期させるためのソフトウェアです。
USB 2.0 高速転送ソフト「マッハUSB」	USB 2.0の実効転送速度を向上させるソフトウェアです。 ※設定は、管理者権限でログオンしてご利用ください。
オートバックアップソフト「EasySaver LE」	手軽にファイルやフォルダのバックアップを行うソフトウェアです。 ●本ソフトは、製品版EasySaverの機能限定版です。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。
完全データ消去ソフト「DiskRefresher LE」	本製品のデータを完全に消去するソフトウェアです。 ●誤って重要なデータを削除した場合は、データを復旧できませんので、くれぐれもご注意ください。 ●本ソフトは、製品版DiskRefresherの機能限定版です。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。
ドライブ管理ソフト「I-O Drive Center」	ドライブの状態をリアルタイムに表示するソフトウェアです。
省電力ソフト「eco 番人」	ドライブにアクセスしていない場合に、自動的に省電力へ移行するソフトウェアです。
ハードディスク FAT32フォーマッタ	本製品を出荷時のフォーマット状態(1パーティション、FAT32ファイルシステム)に戻すソフトウェアです。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。

※管理者権限でログオンしてからインストールしてください。

①サポートソフトを以下のサポートライブラリよりダウンロードします。
http://www.iodata.jp/support/product/hdc-eu/
②解凍します。
③インストールします。
④使用します。
※インストール方法および使用方法については、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。
見方は、右記【画面で見るマニュアルについて】を参照してください。

本製品使用上のご注意

●ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなくコネクタを持って取り外してください。
●ご利用の本体との組み合わせにより、OSのスタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどのパソコンの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
●本製品の電源連動機能は、パソコンの省電力機能に対応できない場合があります。
●本製品にソフトウェアをインストールしないでください。
OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
●USB接続時、他のUSB機器を使う場合は下記に注意してください。
■本製品の転送速度が遅くなることがあります。
■本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続してください。
●本製品からのOS起動はサポートされておりません。
●WindowsとMac OSでは、フォーマット形式の違いにより併用することはできません。

画面で見るマニュアルについて

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、画面で見るマニュアルをご覧ください。
画面で見るマニュアルを見るには、ダウンロードして見る方法と、「画面で見るマニュアル」をクリックして見る、二通りの方法があります。

※画面で見るマニュアル以外でも弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/support/)にてQ&Aを用意しております。
本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

①画面で見るマニュアルを以下のサポートライブラリよりダウンロード、解凍します。
http://www.iodata.jp/support/product/hdc-eu/
②解凍したフォルダ内の[index.htm]をダブルクリックします。

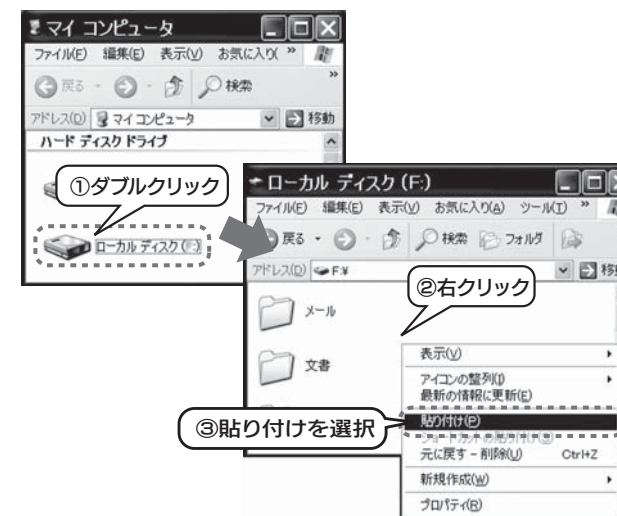
以下のサポートライブラリにある[画面で見るマニュアル]をクリックします。
http://www.iodata.jp/support/product/hdc-eu/

Memo (データをコピーする方法)

データ(フォルダ)のコピーは、下記の1)2)どちらの方法でもできます。

1) [コピー]→[貼り付け]でコピーする場合

①保存したいフォルダ(ファイル)を表示して、右クリックし、[コピー]をクリックします。

②保存先を表示し、保存する場所で右クリックし、[貼り付け]をクリックします。(下記は本製品に保存する場合の例)

2) ドラッグ&ドロップでコピーする場合

①保存したいフォルダ(ファイル)を保存先にドラッグ&ドロップします。